

Bonjour à tous.

受講生のみなさま、こんにちは！

今回は、最後の添削答案に加え、成績表も同封してあります。新しい生活のスタートとともに、今年度のフランス語学習計画の参考としてお使いください。講座選択にお迷いの方は、お気軽にご相談ください。

3月20日より「[フランクフォニー月間](#)」が始まりました。多様性の観点からフランス語とフランス語圏の文化を紹介するイベントが各地で開催されます。科学、アート、文学、映画、ワークショップ等、多彩な分野にわたる催しをお楽しみください。<https://www.institutfrancais.jp/>



■ 2022年春学期のスケジュールについて

- ▶ 4月4日(月)：会話サポートの予約開始（レッスンは4月11日（月）からスタート）
- ▶ 4月12日(火)：春学期の第1回目の答案提出締切日
- ▶ 4月29日(金)～5月9日(月)：GW期間の通信事務局のお休み

■ 最終答案提出日以降に届いた答案の添削と模範解答について

受講生ガイドにも明記されていますように、最終提出日3月8日以降に届いた答案は添削できません。

答案と模範解答と一緒に返却しますので、自己採点し疑問点があれば、質問サポートを利用して、4月8日までにメール（soutien@institutfrancais.jp）で質問をお送りください。

冬学期の全模範解答は、学習用プラットフォーム上でご覧いただけます。

紙版の模範解答およびニュースレターをご希望の方は事務局までご連絡ください。

春学期のお申込みは、現在受付中です！

春学期の開講期間：4月4日（月）～ 6月24日（金）
「アンスティチュ・フランセ東京 オンラインブティック」

<https://tokyo.extranet-aec.com/extranet>



【講座で使用する音声教材について】

近年、ネットやスマホ上で音声教材を視聴することが増え、CD/DVDを使用しない方も増えましたので、春学期より、CD/DVDは、ご希望の方のみにお送りすることになりました。オンライン視聴は、どこでも手軽に聞いて便利ですので、まだ使用したことがない方もどうぞお試しください。使い方がわからない方は、通信事務局までご連絡ください。

みなさまのご意見・ご提案をお待ちしています！

よりご満足のご通信教育を目指すため、アンケートにご協力をお願いいたします。

受講された講座の感想、取り扱ってほしい講座や内容など、ご自由にお答えください。

アンケートは、「[学習用プラットフォーム](#)」のwebアンケートまたは別紙のアンケート用紙にご回答いただき、次回の答案を提出する際に同封してください。

▼Webアンケートはこちら：<https://moodle.institutfrancais.jp/mod/questionnaire/view.php?id=43988>

Le livre, la livre, livrer, délivrer : ces mots se ressemblent, mais ont-ils un rapport entre eux ? Voyons cela !

le livre、la livre、livrer、délivrer、これらの単語は似ていますが、お互いに関係があるのでしょうか？では、見てみましょう！

1. Choisissez le mot correct 正しい冠詞または動詞を選びましょう。



C'est **un/une** livre.



C'est **un/une** livre.



Il **livre/délivre** une pizza.

2. Voici 3 racines latines. Replacez ces 6 mots français qui en sont dérivés.
3 つのラテン語の語根があります。ここから派生した 6 つのフランス語を右枠の中から選びましょう。

libre - livrer - un équilibre - un livre -
une librairie - une livre

racine latine ラテン語の語根	liber « libre » (adjectif) 自由な (形容詞)	liber « écorce » (nom masculin) 樹皮 (男性名詞)	libra « balance » (nom féminin) 秤 (女性名詞)
dérivé français 派生語			

Réponses 解答

C'est un livre. これは本です。	C'est une livre. これはリーブル(通貨・質量単位)です。	Il livre une pizza. 彼はピザを配達します。
liber	liber	libra
libre 自由な livrer 配達する	un livre 本 une librairie 本屋	une livre ポンド un équilibre 均衡

• du latin **liber** (« libre »)

L'adjectif latin *liber* a donné le français *libre* et toute une famille de mots comme *liberté*, *libérer* ou *libéral*. *Libérer* vient du verbe latin *liberare* qui a aussi donné le verbe *livrer* ; signifiant d'abord « rendre libre », *livrer* a pris le sens de « rendre disponible », puis « apporter ». Le verbe *délivrer*, de la même famille, a gardé le sens de « libérer » en français (mais pas en anglais, *to deliver* signifie « livrer » !)

• du latin **liber** (« écorce »)

Sans rapport avec le précédent, ce mot latin *liber* désigne une partie de l'écorce des arbres utilisée à l'époque romaine archaïque comme papier. À la famille de ce mot appartiennent *librairie* (« magasin de livres »).

• du latin **libra** (« balance »)

Ce mot latin, qui signifiait « balance », « poids », a donné *équilibre* : sur la balance, l'*égalité* (*équi-*) des *poids* (-*libre*). *Libra* est devenu en français *la livre* et a pris le sens d'une unité de poids d'environ 500 g, encore courant en France aujourd'hui.

Mais la livre est aussi une monnaie d'une valeur d'environ 500 g d'argent. Cette unité monétaire n'a plus cours en France depuis la Révolution mais s'emploie toujours pour la monnaie britannique (les Anglais disent *pound*, du latin *pundus*, « poids »).

•ラテン語の「liber」(自由な)

このラテン語の形容詞「liber」は、フランス語の「libre(自由な)」や、「liberté(自由)」, 「libérer(解放する)」や「libéral(自由な/寛大な)」といった言葉の語族を生み出しました。「libérer」はラテン語の動詞 liberare から来ており、動詞「livrer」をもたらしました。この動詞は初め「自由にする」という意味で、それから「自由に利用できるようにする」という意味となり、次に「持ってくる」という意味になりました。同じ語族の動詞「délivrer」は、フランス語の「解放する」という意味を残しています。(しかし英語では「deliver」(配達する)という意味だけです！)

•ラテン語の「liber」(樹皮)

前例とは全く関係なく、このラテン語「liber」は古代ローマ時代に紙として使われていた樹皮を表わします。この言葉の語族には「librairie」(本屋)があります。

•ラテン語の「libra」(秤)

「秤」や「重さ」を意味するこのラテン語から、「équilibre」(均衡・釣り合い)という言葉を作られました。「équilibre」とは、天秤に、等しい(*équi-*)重さ(-*libre*)が釣り合っていることで、つまり「équilibre」ということです。「libra」はフランス語の「la livre」(リーブル)となり、約 500 g の単位を意味し、今もフランスで使われています。

また、リーブルは約 500 g の銀の価値を持つ通貨単位でもあります。フランス革命後、フランスでは、この通貨は使用されていませんが、イギリスではポンドとして用いられています。(英語の「pound」(ポンド)は、ラテン語の「pundus」(重さ)が由来です。)